



サポートされている REST API

SnapCenter Software 4.6

NetApp
September 29, 2025

目次

サポートされている REST API	1
他のプラグインでサポートされている REST API	1
認証	1
ドメイン	1
ジョブ	1
設定	1
ホスト	1
リソース	2
バックアップ	2
クローン	2
それ	2
リソースグループ	2
ポリシー	2
ストレージ	3
共有	3
プラグイン	3
レポート	3
アラート	3
RBAC	3
設定	4
CertificateSettings	4
リポジトリ	4
SnapCenter サーバのディザスタリカバリでサポートされる REST API	4

サポートされている REST API

他のプラグインでサポートされている REST API

SnapCenter REST API で使用できるリソースは、 SnapCenter API ドキュメントページに表示されるカテゴリ別に分類されています。以下に、各リソースの簡単な概要とベースリソースパスを示し、使用に際しての追加の考慮事項がある場合はその情報も示します。

認証

この API 呼び出しは、 SnapCenter サーバにログインする際に使用できます。この API は、以降の要求の認証に使用するユーザ認証トークンを返します。

ドメイン

次の API 呼び出しを使用して次の処理を実行できます。

- ・すべてのドメインを取得します
- ・特定のドメインの詳細を取得します
- ・ドメインを登録または登録解除します
- ・ドメインを変更します

ジョブ

次の API 呼び出しを使用して次の処理を実行できます。

- ・すべてのジョブを取得します
- ・ジョブのステータスを取得します
- ・ジョブをキャンセルまたは停止します

設定

次の API 呼び出しを使用して次の処理を実行できます。

- ・クレデンシャルを登録、表示、変更、または削除します
- ・通知を設定します

ホスト

次の API 呼び出しを使用して次の処理を実行できます。

- ・ホストの詳細を取得します
- ・インストールされているプラグインとそのリソースの詳細を取得します

- ・ プラグインホストを追加、削除、または変更する
- ・ プラグインをインストールまたはアップグレードする

リソース

次の API 呼び出しを使用して次の処理を実行できます。

- ・ リソースの読み出し
- ・ リソースを作成、変更、または削除する
- ・ リソースを保護する
- ・ リソースのバックアップ、リストア、クローニング

バックアップ

次の API 呼び出しを使用して次の処理を実行できます。

- ・ バックアップの詳細を取得します
- ・ バックアップの名前変更または削除

クローン

次の API 呼び出しを使用して次の処理を実行できます。

- ・ クローンの詳細を取得します
- ・ クローンを削除します。

それ

次の API 呼び出しを使用して次の処理を実行できます。

- ・ クローンスプリット処理のステータスを取得します
- ・ クローンスプリット処理を開始または停止します

リソースグループ

次の API 呼び出しを使用して次の処理を実行できます。

- ・ リソースグループの詳細を取得する
- ・ リソースグループを作成、変更、または削除する
- ・ リソースグループをバックアップする

ポリシー

次の API 呼び出しを使用して次の処理を実行できます。

- ・ポリシーの詳細を取得します
- ・ポリシーを作成、変更、または削除する

ストレージ

次の API 呼び出しを使用して次の処理を実行できます。

- ・ストレージの詳細を取得します
- ・ストレージを作成、変更、または削除する
- ・ストレージ上のリソースを検出
- ・ストレージ上に共有を作成するか、削除します

共有

次の API 呼び出しを使用して次の処理を実行できます。

- ・共有の詳細を取得します
- ・ストレージ上に共有を作成するか、削除します

プラグイン

これらの API 呼び出しは、ホスト上のすべてのプラグインを取得し、さまざまな処理を実行するために使用できます。

レポート

次の API 呼び出しを使用して次の処理を実行できます。

- ・バックアップ、リストア、クローニング、およびプラグインのレポートを生成する
- ・スケジュールを追加、実行、削除、または変更します

アラート

次の API 呼び出しを使用して次の処理を実行できます。

- ・すべてのアラートを取得します
- ・アラートを削除します

RBAC

次の API 呼び出しを使用して次の処理を実行できます。

- ・ユーザ、グループ、およびロールの詳細を取得します
- ・ユーザを追加します
- ・ロールを作成、変更、または削除します

- ・ロールおよびグループを割り当てまたは割り当て解除します

設定

次の API 呼び出しを使用して次の処理を実行できます。

- ・構成設定を表示します
- ・設定を変更します

CertificateSettings

次の API 呼び出しを使用して次の処理を実行できます。

- ・証明書のステータスを表示します
- ・証明書の設定を変更します

リポジトリ

次の API 呼び出しを使用して次の処理を実行できます。

- ・NSM リポジトリをバックアップしてリストアします
- ・NSM リポジトリを保護し、保護を解除します
- ・フェイルオーバー
- ・NSM リポジトリをリビルドします

SnapCenter サーバのディザスタリカバリでサポートされる REST API

SnapCenter ディザスタリカバリ（DR）機能では、REST API を使用して SnapCenter サーバをバックアップします。REST API を使用すると、REST API Swagger ページで次の処理を実行できます。Swagger ページへのアクセス方法については、を参照してください "[swagger API Web ページを使用して REST API にアクセスする方法](#)"。

- ・必要なもの *
- ・SnapCenter 管理者ユーザとしてログインする必要があります。
- ・DR リストア API を実行するには、SnapCenter サーバが稼働している必要があります。
- ・このタスクについて *

SnapCenter Server DR はすべてのプラグインをサポートします。

ステップ	説明	REST API	HTTP メソッド
1.	<p>既存の SnapCenter サーバ DR バックアップを取得します</p> <p> DR バックアップを格納するバックアップの名前とターゲットパスを指定する必要があります。</p>	/4.5/disasterrecovery/sa/backup?TargetPath={path}	取得
2.	新しいサーバ DR バックアップを作成します。指定したサーバ DR バックアップから SnapCenter サーバをリストアします。	「 /4.5/disasterrecovery/sa/backup 」	投稿 (Post)

ステップ	説明	REST API	HTTP メソッド
3.	<p>指定したサーバ DR バックアップから SnapCenter サーバをリストアします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 前提条件 * 代替サーバのホスト名はプライマリサーバと同じにする必要がありますが、IP アドレスは異なっていてもかまいません。 サーバのバージョンはプライマリサーバと同じである必要があります。 ホスト名はプライマリサーバと同じにする必要があります。 次のコマンドを使用して、DR バックアップファイルが新しい SnapCenter サーバにコピーされていることを確認します。 <pre>xcopy <Ssource_Path>\< インストール先サーバー_ip>\< フォルダパス >/O/X/E/H/K {ex:xcopy C:\DRBackup\10.225.81.114\c\$\DRBackup/O/X/H/X/K}`</pre> <p>プラグインがサーバのホスト名を解決できない場合は、各プラグイン・ホストにログインし、新しい IP の /etc/hosts エントリを「<New IP> SC_Server_Name」の形式で追加します</p> <p>たとえば、10.225.81.35 SCServer1 と入力します</p> <p>サーバの /etc/hosts エントリはリストアされません。DR バックアップフォルダから手動でリストアできます。</p>	「/4.5/disasterrecovery/sa/restore」	投稿 (Post)
4.	バックアップ名に基づいて Server DR バックアップを削除します。	/4.5/disasterrecovery/sa/backup`	削除
5.	ストレージ DR を有効または無効にします	「/4.5/disasterrecovery/sstorage」	投稿 (Post)

詳細については、ビデオを参照して "ディザスタリカバリ API" ください。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。